

2016年12月号

ほくし

発行所

一般社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号
プールパール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

学術講演発表会(会員発表)

「これからの歯科医の
将来を考える」

H28.11.14

HP



十一月一四日(月)、晩秋の梅田の夕刻、多くの人がコートで羽織って帰宅する雑踏のなか、阪急グランドビル一九階、関西文化サロンの北区歯科医師会の学術講演会が開催された。

加納晴彦先生は北区でも超ベテランの知る人ぞ知る先生ということもあり、五〇名弱の会員が参集した。尼崎、武庫之荘で最初の医院を立ち上げたのが五〇年前。その頃は一人あたり五〜六分の治療が当たり前で、黙っていても多くの患者さんが来られた時代であったが、加納先生は現在では普通であるが予約制を導入し

て、患者さん一人一人に最高の治療を提供しようと努力なさっていたとのことである。常に先進的で正しい医療を追求するため、足繁くアメリカの様々な州を訪問し、多くのことを学んで、現在まで実践されてこられた。かの有名なDr.Beachから浸潤麻酔を学び、「多少の痛みは我慢して」が当たり前だった歯科治療の常識をくつがえす無痛治療を自身の治療に先駆けて取り入れられた。加納先生は当時から日本の歯科はもっとレベルアップする必要があると痛感されていたようである。スタディーモデルやアマルガム充填といった必要不可欠な検査や治療が保険診療から外されているようでは日本の歯科の将来は暗いと述べられた。また誰がどのように点数を決めているのか歯科医師会の会長でさえ知らないという現実には即刻変えなければならぬと熱く語られた。

他にも衛生士や歯科技工士についての示唆深いお話を頂けた。二年制から三年制に移行した歯科衛生士の資格取得期間であるが、取得までの期間が伸びただけで業務拡大領域はどこにもなく、伸ばした理由がないのではと疑問を呈され、歯科技工士においては卒業生の三割しか歯科技工士にならず、彫金師などの他職種についてしまう実態についても深い懸念を示された。

加納先生は遊びの大切さも我々に教えてくださった。アメリカに勉強をしに行きながら多くの場所を回り、楽しくアメリカの先生方と交流されている多くの写真を提示され、明るく充実した青年歯科医師生活であったことがわかる。特大のカジキマグロをアメリカで釣り上げ、写真に収めるのみならず、剥製にして日本に送ったというから豪快である。その剥製はいまでも大切に飾っていらつしやうとのことである。

多くの示唆深い話をなさった後、ご自身の診療理念を示された。パンキー先生から影響を受けたとのことであるが、Simplicity(シンプルに)、Truth(正しく)、Sincerity(誠実に)をモットーとし、充実した診療所とは「信念」、「人材」、「組織」、「設備」そして「魅力」が詰まったものでなくてはならないと語られた。治療の前には必ず全顎のX線写真、スタディーモデル、ペリオチャート、パノラマ、口腔内写真を揃え、一口腔単位での治療方針を提示することが大切であると説かれた。また治療が終わってからの術後の患者教育がいかに重要であるかを多くの三〇〜四〇年を超える超長期症例を提示しながら説明され、会場から驚嘆の声が上がっていた。

パノラマ

今年を振り返って人材採用の困難さが顕著な一年であった。それを改善するための人件費の高騰が経営に影響を与えているのが現状です。人口減社会に入った日本において不景気とい

いなながら採用に苦慮している企業はとて多い。大企業が業績の改善を受けて人材確保のために採用を大幅に増やしているために中小企業の採用が苦戦している。近頃の従業員への傾向なのかすぐに離職をしようとするものも相まって、すべての業界において採用が経営のネックになってきている。かつての二四時間営業のファミレスも人材の確保の観点と人件費のコスト増の問題から営業時間の短縮に向かっている。

医療管理講演会

H28.9.2

✓HP

九月二日(金)、午後七時三〇分より大阪東急REIホテルに於いて医療管理講演会が開催されました。



講師に大阪市北区医師会副会長である本出肇先生をお招きし、大塚会長の挨拶で始まり、演題「迫りくる超高齢化社会に備えて」を二部に分けてご講演して頂きました。

第一部「北区高齢者医療の現状と地域包括」では、政府が医療介護総合確保推進法でこれからの社会保障は自助、共助、公助の中で自助に重きを置くことを謳い、地域包括ケアシステムを提唱した経緯を説明され、北区の高齢者医療の現状を

示され、今後の課題について述べられました。

第二部「歯科と診療所かかりつけ医を結ぶチーム医療」では、抗血栓薬が投与されている患者の原疾患の説明と抗血栓治療法患者の抜歯に関するガイドラインを紹介されました。また、抜歯後感染性心内膜炎の発症予防に対し抗菌剤を投与するかどうかについて、先生の意見を披露されました。最後に大浦寿哉副会長のお礼の言葉で閉会となりました。

参加者は三十一名でした。
(常務理事・中川晴彦)

医療保険講習会

H28.10.21

✓HP

一〇月二十一日(金)、午後七時三〇分より、大阪東急REIホテルにて、講師に大阪府歯科医師会医療保険担当常務理事、林正純先生をお迎えし、本年二回目となる医療保険講習会が開催されました。参加者は会員四三名で、大塚会長挨拶の後、林先生による講習が始まりました。



大部分について説明いただきましたが、今回は審査、支払基金の算定状況や、疑義解釈の要点、保険医として知っておきたいルール、個別指導の現状など、興味深い内容で二時間近く行われた講習会も気が付くと終盤を迎え、受講者からの多くの質疑にも丁寧に返答をいただき、木下副会長からの謝辞で予定時間を超える充実した講習会は閉会となりました。

(担当理事・天羽 隆)

北区みんなの健康まつり

H28.10.29

✓HP

北区保健福祉センターの主催で、また北区三師会、地域振興会、社会福祉協議会、健康づくり推進協議会、その他多くの協力により、北区みんなの健康まつりが「力を合わせ健康なまち北区を！」をテーマに一〇月二十九日(土)、午後〇時三〇分より北市民センターにて開催されました。当日は絶好の秋晴れに恵まれ区民の皆様にも多数ご参加いただきました。

樋口常務の三人の先生方が、七月二十八日、九月一日の二回にわたって北区みんなの健康まつり実行委員会に出席して、事前に準備をしてきたおかげで多数ご参加いただきました。

ご高齢の方、また子供ずれの家族の方が多く、入れ歯や子供の口腔内の相談などを中心計百二十八人の方がお見えになり、盛況の内に幕をとじました。

医療保険ゼミナールについて

次回(最終回)は二〇一七年一月十三日(金)一九時三〇分からです。是非ともご参加下さい。



医師会は各科医療相談と予防接種相談、薬剤師会は薬の相談、栄養士会は食生活相談を行い、そして私たち歯科医師会は大淀地区が無料のフッ素塗布を、当会が恒例の歯科相談を担当しました。

大塚会長、木下副会長、

	日時(開催済)	内容
第1回	4月8日(金) 19:30~	新点数改定の要点
第2回	5月13日(金) 19:30~	基本診療料
第3回	6月10日(金) 19:30~	医学管理
第4回	7月8日(金) 19:30~	検査・画像診断
第5回	8月5日(金) 19:30~	リハビリテーション・処置
第6回	9月9日(金) 19:30~	歯周病
第7回	10月14日(金) 19:30~	府歯指導講習会の為の整理
第8回	11月11日(金) 19:30~	手術
第9回	12月9日(金) 19:30~	麻酔・歯冠修復・欠損補綴



(担当理事・國田浩之)
(洪里周作)

第四〇回健康増進 レクリエーション

H28.9.4

☑HP

九月四日(日)、午前十一時より鶴見緑地花博記念公園にて、大阪府歯科医師会保組合と大阪府歯科医師会の共催による第四十回健康増進レクリエーションが開催された。

数日前より発生していた台風十二号の大阪直撃との予報から開催が危ぶまれていたが、その予想は良い方向に大きく外れ、当日は早朝から晴れ渡り気温も三十度を軽く超える真夏日となった。

集合場所である大芝生広場には組合員及び組合員家族やスタッフなど六百八十五名が集い、太田理事長に



よる開会の挨拶のあと、体をほぐすため恒例のストレッチ体操が行われた。

その後、参加者全員での記念撮影が行なわれ、ウォークラリーへと移った。今回は約二キロのアップダウンのある少しハードなコースで、参加者は真夏のような日差しを少しでも避けようと、木陰を選びながらゴールを目指して歩いていた。

ゴール地点の「水の館」ホールでは参加記念タオルと「咲くやこの花館」の入場券、そして子供たちにはお菓子が配られた。またホール内では七種類のアトラ

大阪市生涯歯科 保健推進事業

H28.11.10

☑HP



十一月一日(木)、午前九時より、大阪市立滝川幼稚園にて園児(八六名)とその保護者(五六名)に対する口腔衛生指導を行いました。樋口春彦常務理事の挨拶の後、岡田修二園医、谷口浩康部員、石田憲嗣部員によ

クシオンが用意されており、参加者たちは暑さも忘れて思い思いに楽しんでいました。なお北区歯科医師会からは大塚会長はじめ十五名の方々に参加して頂いた。(歯科医師会保組合北区北支部長・阪本光伸記)

る歯科健診、永井るみこ歯科衛生士による園児向け講話、歯みがき・仕上げみがき指導を行い虫歯予防についての知識を高めて頂きました。

その後、歯垢染め出しとフッ素塗布を行い、口腔への関心を高めて頂けるよう



岡田修二園医による「唾液の重要性・口腔疾患と全身疾患の関係性」について、保護者向けの講話を行いました。みなさん熱心に聞き入っておられ、事後アンケートでも全員からまた参加したいとの回答を得ました。(地域医療部・石田憲嗣)

大阪北区歯科医師会 青色申告会入会について

北地区の北税務署管轄の青色申告会では、税知識の向上と適正申告をはかるために毎年、会員向けに北税務署から三名の幹部職員にお越し頂き、税務講習会を開催しております。さらに、その後の意見交換会を通じて税務署幹部との交流を図り、適正な申告書の提出や相続や贈与税、医療法人の税務など様々な疑問点についてアドバイスを頂いております。

来年の一月三〇日午後六時から税務説明会、午後七時から意見交換会を開催する予定です。

この青色申告会に入会して頂きますと、同時に北納税協会に加入することになります。年会費は五千円で、毎年四月に診療報酬から引き落としさせていただきます。加入後、北納税協会会員として、消費税の実務・記帳の仕方・源泉所得税や年末調整の仕方など、個別にご相談頂けます。

未入会の方は是非ともご入会頂きますようお願いいたします。

学術部より お知らせ

来る二〇一七年三月八日(水)に、今年度学術講演会を開催する予定です。ご登壇頂くのは、有義義歯分野において今なお世界をリードする、大阪大学の前田芳信教授です。約四〇年に渡る臨床および研究の集大成として、日常臨床に役立つヒントから最先端の考え方まで、わかりやすく会員の皆様にご講演頂きます。大変興味深い内容ですので、皆様のご参加をお待ちいたしております。

新年互例会について

【日時】二〇一七年一月四日(土)午後六時～(受付午後五時三〇分)

【場所】ヒルトン大阪四階真珠の間(大阪市北区梅田一八八)

【会費】五千元

※一月七日(土)以降のキャンセルと欠席は会費を後日頂戴致します

二〇一六年十二月二十七日(火)までお申し込みを受け付けます。北区歯科医師会事務局までお電話またはFAXにてお問合せ下さい。

(電) 六三六三三〇〇一六
(F) 六三六三三〇〇四六

北歯ゴルフ同好会秋季コンペ

H28
10.10

一〇月一〇日(月・祝)、北歯ゴルフ同好会の秋季コンペが伏尾ゴルフ倶楽部で開催されました。

今回参加者はメンバー一〇名に加え、大淀薬剤師会からの先生も合わせて五名のビジター(うち女性三名)で計一五名でした。

当日はカラッと晴れた秋空のもと、気持ち良く、楽しくラウンドできました。結果は、大塚安代様が優勝、岡田修二先生が二位、橋本哲志先生が三位となりました。

次回の春季コンペは平成

二九年四月九日(日)、西宮高原ゴルフ倶楽部にて開催予定です。奮ってのご参加お待ちしております。

尚、ゴルフ同好会への入会を希望される先生は、土岐一仁先生または、北区歯科医師会事務所までご連絡お願い致します。

(樋口夏彦記)



平成28年度・北歯ゴルフ同好会秋季コンペ成績表							
RANK	NAME	西	東	GROSS	HCP	NET	次回HCP
優勝	大塚安代	46	44	90	18.0	72.0	13
準優勝	岡田修二	51	45	96	21.0	75.0	17
3位	橋本哲志	41	44	85	8.0	77.0	7
4位	大塚俊裕	47	47	94	15.0	79.0	
5位	高麗誠紀	49	53	102	18.0	84.0	
6位	野口秀夫	49	47	96	12.0	84.0	
7位	渡辺道雄	54	50	104	19.0	85.0	
8位	矢追秀純	54	49	103	16.0	87.0	
9位	國田浩之	62	62	124	37.0	87.0	
10位	樋口夏彦	62	51	113	25.0	88.0	
11位	黒川森夫	61	59	120	31.0	89.0	
12位	草分孝子	61	59	120	30.0	90.0	31
13位	橋本收	57	54	111	12.0	99.0	13
14位	黒川晃夫	59	64	123	21.0	102.0	23
15位	三輪佳子	91	90	181	36.0	145.0	50

※北歯コンペは、同ネットの場合の順位はハンディ上位、年齢上位、女性上位の順で決定します。敬称略/順不同

会員懇親会

楽かに料理を
む会

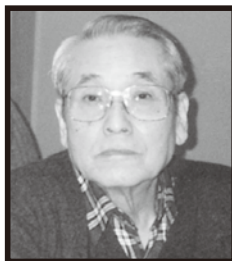
H28.10.26

☑HP

一〇月二六日(水)、午後七時三〇分より毎年恒例の会員懇親会が開催されました。天候が悪い中、また診療のお疲れのところ、三十三名の先生方にお集まりいただけました。

今年の懇親会はお馴染みの店でわかりやすい場所にあること、過去数年間の内参加者の多かった店であること、また椅子がある店であることなどを考慮し皆様よくご存じのかに道楽梅田店で開催することにしました。

大塚会長の挨拶に続き、



片山哲之先生(班外)

平成二八年九月五日死去

御略歴

大正八年十一月二四日生

昭和一六年

東京医科歯科大学卒

(班外なので診療所のご住所はありません)



三宅進士先生(班外)

平成二八年十月二日死去

御略歴

昭和四年一月二〇日生

昭和二五年

大阪歯科医学専門学校

(班外なので診療所のご住所はありません)

計

報

三浦康宏先生の乾杯の音頭で懇親会が始まりました。各テーブルでは会員同士が和気あいあいと、仕事の話、趣味の話に花を咲かせ、楽しい懇親会ならではの雰囲気となりました。和やかな歓談の中、前菜に始まり、かにのお造り、焼きがに、かに小鍋、かに天ぷら、かに寿司とかにづくし料理を楽しみました。

あつという間に予定時間を過ぎ、最後に野口副会長が閉会の挨拶ならびに今後の会の事業の予定を述べられ懇親会は終了しました。ご出席の先生方、本当にありがとうございました。(担当理事・國田浩之)

編集後記

本年も残すところ数日となりました。ほくし発行にご協力いただきました先生方お忙しい中ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

